



乃木小だより

～ かしこく つよく やさしい子 ～
「“顔晴れ” ＝ 声出せ 汗出せ 知恵を出せ ＝」

～まつえ湖南学園～
松江市立乃木小学校
令和6年11月19日
(文責) 校長 野津

＝ 感動の校内音楽会 ＝

10月31日と11月1日、校内音楽会を開催しました。1日目は、全校児童が一堂に集まった発表会、2日目は保護者の方に向けて、学年順に披露しました。今年のテーマは、「かなでようハーモニー みんなのおもいをのせて 音楽の世界へ さあ150（いこう）！」でした。期待と緊張感を胸に体育館に集まった全校児童の表情からは、朝から特別な雰囲気を感じられました。

これまで学年ごとに一生懸命練習を重ねてきた成果を発表し、自分たちだけでなく他の学年の発表を心を込めて聴き合ったこの時間、「音」をとおして新たな感動が生まれ、いくつもの喜びが共有されました。

1年生は、小学校初めての音楽会。鍵盤ハーモニカのそろった音の響きや、ふりをつけながらのパワフルな合唱で、オープニングにふさわしい明るい雰囲気を作りました。

2年生は、リズムに合わせて思わず歩きたくなるような合奏や、息の合ったボディパーカッションやダンスで、「たんぽぽ学年」を象徴する素敵な発表でした。

3年生は、全員が頭にカチューシャをつけて、輪唱やソロパートのある歌声やリコーダーの演奏など、いつの間にか「11ぴきのねこ」のお話の世界にひきこまれていく音楽劇の発表でした。

なかよし学級は、軽快なリズムに乗ったダンスや笑顔をテーマにした心のこもった合唱など、みんなを楽しませる見事なパフォーマンスでした。

4年生は、洗練された楽器の演奏や澄んだ歌声が、県民会館で行われた連合音楽会の発表にさらに磨きがかかり、再び感動を覚えるものでした。

5年生は、メッセージ性のある安定したコーラスと、元気が湧いてくる迫力のある合奏で、「前に向かってゴー！強くなってみせる」というみんなの思いが伝わってきました。

6年生は、合唱も合奏もさすがでした。これから自分たちが胸を張って歩いていく世界に向けての力強い決意を感じる堂々とした重みのある演奏が、会場の人々の胸に印象深く響きました。

それぞれ、その学年ならではの歌や楽器の演奏は、みんなでやり遂げた充実した気持ち、お互いを認め合う称賛の気持ち、お世話になった人たちへの感謝の気持ちなどが込められていました。1日目のプログラムのフィナーレは、全校合唱「歌よありがとう」でした。全校児童と教職員、約900人の大合唱で、一人一人の様々な思いが込められた実に温かなひと時となって締めくくられました。

今回、ここで奏でられた素晴らしいハーモニーは、みんなの思いをのせて、150年の歴史をつないだこの乃木小学校にまた1ページ加えられ、これから先に、受け継がれていくことでしょう。



= 5 年 生 宿 泊 研 修 =

10月3日と4日の1泊2日で、5年生は国立三瓶青少年交流の家に宿泊研修に出かけました。学校とは違う環境の中で、大切な数多くの体験をしながら過ごすことができました。

あいにくの天候で、オリエンテーリングは室内での実施となりましたが、他にも「SAP(さんペアドベンチャープログラム)」という友だちどうしのかかわりを深める活動や、キャンドルの集い、野外での炊飯活動などを行いました。

特に、キャンドルの集いは、各クラスの楽しいスタンプで盛り上がりました。夜、暗くなった時間に仲間とともに過ごしているという状況は、ただそれだけでも普段と異なる不思議な感じを味わうこととなりました。また、班で協力し、食事の準備や寝具の用意・片付けなど、できるだけ周りに頼らずに自立した生活を進めていくことができたことも貴重な経験でした。



= 6 年 生 修 学 旅 行 =

11月13日から14日にかけて、6年生は修学旅行に行ってきました。修学旅行は、1年生の頃から積み重ねてきた学校における学習活動を総合的に充実・発展させることがねらいです。初日は、「平和公園」での平和学習、そして「宮島」にわたって「厳島神社」の見学やショッピングでエンジョイしました。特に、平和公園では、「資料館」での見学やガイドさんにお話を聴きながらの「碑めぐり」などで、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを実感しました。広島市内のホテルに泊まってからの2日目は、「JFE スチール西日本製鉄所」で広い敷地内にそびえ立つ高炉や熱延工場で帯状に延ばされて鉄ができる過程を見学し、その後「みろくの里」にて、数々のアトラクションを楽しみました。

それぞれの見学先で、たくさんのことを直接見て、聴いて、心に刻んで、見聞を広めたことでこれまでの教科の学習に結びつけながら深めることができました。また、楽しく過ごすだけでなく、決まりを守ることや助け合うことの価値など、基本的な生活習慣や公衆道徳を大切にしたい実践をするための機会として、社会性を高めていくうえでも得るものがいろいろありました。6年生にとっては、小学校生活の中でも、最も心に残る思い出の一つとして、一人一人の胸に残ることでしょう。

